



令和7年度 予算のあらまし



小鹿野町公式ご当地キャラクター
おがニャッピ



花と歌舞伎と名水のまち
小鹿野町

目 次

はじめに	-----	1
1 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち	-----	2
2 本町の自然や特性を活かした地域経済の創生	-----	4
3 かがやく未来へ おがの人づくり	-----	8
4 すべての世代に配慮された社会保障の充実	-----	12
5 快適で安心して暮らせる環境の整備	-----	16
6 その他の取組	-----	20
7 秩父広域市町村圏組合への負担金等	-----	22
令和7年度町道・林道工事施行箇所位置図	-----	23
令和7年度小鹿野町予算の概要	-----	24
資料編		
1 一般会計当初予算の推移	-----	25
2 普通交付税の推移	-----	25
3 基金（貯金）残高の推移	-----	25
4 地方債（借金）残高の推移	-----	26
5 財政指標	-----	26
6 使途の明確化が必要な財源の充当	-----	27
7 小鹿野町役場・担当一覧	-----	28

はじめに

近年、エネルギー価格や生活必需品の物価高騰が続き、家計や地域経済への影響が深刻化しています。さらに、少子高齢化や人口減少といった構造的課題も一層進行しており、私たちの暮らしを取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。

こうした時代の要請に応えるべく、本町においても町民の暮らしやすさの向上に繋がる取組を推進するとともに、若者・子育て世代の定住促進に繋がり、地域の特性を活かし町民が主体となる持続可能で幸せなまちを築くため事業を実施してまいります。

さて、本町の財政状況は、歳入においては、ここ数年、出生人口が20人前後という状況が続き、若者世代の転出も相まって人口が1万人を割り込んでおり、今後、生産年齢人口（15歳～64歳）の急激な減少により、町税の大幅な減少が見込まれております。一方で歳出においては、社会保障費の増加や老朽化している公共施設、インフラ施設等の修繕などに多くの費用が見込まれるほか、人口減少対策や地域活性化に向けた施策、DX（デジタル・トランスフォーメーション）への取組など多様化・複雑化する行政課題に対しても取り組んでいく必要があります。さらに、全国的に増加している自然災害の発生時に不可欠な避難所の整備も進めていく必要があります、費用のさらなる増加が見込まれ、非常に厳しい財政運営になることが予測されております。

こうした厳しい状況であることから、歳入においては、国や県などの補助金を積極的に活用するとともに、企業版ふるさと納税等の獲得にも取り組んでまいります。また、歳出においては、既存事業の積極的な見直しと優先順位付けの徹底により削減を図っているところです。「稼ぐ（ひと・モノ・金・情報）視点に基づいたまちづくり」と「若者・女性に選ばれるまちづくり」の2点を重点戦略に位置づけ、これらに基づく事業について特に積極的な推進を図り、若者や女性が住みやすい持続可能で活力あるまちづくりを進めていくための予算編成を行ったところでございます。

本予算のあらましは、令和7年度予算を町民の皆様にご理解いただくため、主なものについてご説明したものとなっております。

引き続き皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げ、発行に当たっての挨拶といたします。

令和7年5月

小鹿野町長 森 真 太 郎

1 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち

住宅・住環境の充実／定住・移住促進



若者夫婦世帯の住宅取得に対する支援や定住促進住宅の整備を行うほか、空き家の解消のため空き家の改修や処分等の費用に対して補助金を交付し、空き家の流通を図ります。また、居住用の土地を提供した売主に奨励金を交付し、遊休宅地の有効活用を図ります。

【継続】

若者世帯マイホーム取得促進事業	1,110万円	担当：まちづくり観光課
-----------------	---------	-------------

若者世帯が自ら居住するための住宅の取得に対し、奨励金を交付して町への定住促進を図ります。奨励金は20万円を基準に、年齢や転入時期、子どもの人数などに応じた加算を合わせて交付します。一例として、町に転入した4人家族（夫婦と子2人）が、町内事業者で新築を取得した場合には100万円を交付します。



【継続】

結婚新生活支援事業	120万円	担当：こども課
-----------	-------	---------

地域における少子化対策を強化するため、39歳以下で世帯所得が500万円未満の世帯に対して、町内に世帯を構える際の引っ越し費用などに補助金を交付して子育て世帯の新生活を経済的に支援します。

【継続】

空き家利活用推進事業費	526万円	担当：まちづくり観光課
-------------	-------	-------------

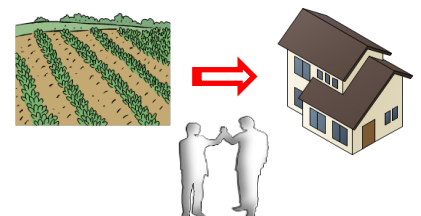
利用者が行う空き家の改修費用に対し、補助金を交付して支援することで空き家の活用を図ります。また、空き家の利用者だけでなく、所有者に対しても仲介手数料や家財道具の処分などに要する費用に補助金を交付し、空き家の流通を図ります。



【継続】

若者の宅地確保売主応援キャンペーン事業	150万円	担当：こども課
---------------------	-------	---------

45歳未満の方が、自ら居住することを目的として土地を購入した場合に、その土地を提供した売主に対して奨励金を交付することで、遊休宅地の有効活用を図ります。



【継続】

店舗・住宅リフォーム資金助成事業費	600万円	担当：産業振興課
-------------------	-------	----------

町内事業者に依頼して実施する既存住宅や店舗の改善リフォーム工事に関する経費の一部に対して、対象経費の10分の1以内の額で、店舗については20万円、住宅については10万円を上限に助成します。



“おがの”を愛する若者・女性のふるさと回帰の促進 ／ “おがの”への人の流れの創出移住促進



若者や女性が、“おがの”での未来を前向きにイメージできるよう、ロールモデル（行動事例等）の情報発信や交流の機会づくりを推進するほか、町外転出者が参加できるイベントや町に戻る機会を創出することにより、郷土愛の醸成とふるさと回帰の促進を図ります。

また、ふるさと納税をしてくれた方や町を訪れたことのある方が、継続的に町に関わることでできる仕組みを作り、関係人口（おがのファン）創出の取組を推進します。

【新規】

出会いの場創設モデル事業	18万円	担当：こども課
--------------	------	---------

出会いの場創設のモデル事業として、町内の小学校、中学校及び高校の卒業生が開催する同窓会などに要する経費の一部に対して補助金を交付します。同窓生の交流を促進することで、出会いの場を創出して将来的な婚姻数、人口数の増加に繋げるため試行的に支援します。



【継続】

つなごう！ウェルカム女性ハッピー・ターン事業	175万円	担当：こども課
------------------------	-------	---------

女性が町に転入するきっかけづくりのため、町民が紹介者となり町のPRを行い、その紹介をきっかけに女性が町に転入した場合に、転入した女性と町を紹介した町民の双方に対し奨励金を交付し、人口増加や少子化対策を図ります。



【継続】

新規学卒者等就職支援事業	336万円	担当：産業振興課
--------------	-------	----------

新規学卒者又は若年移住者が町内企業等に就職した場合に、その就職者に対し奨励金を交付することで若者の町への定住及び転入を促し、雇用機会の拡大と人口の維持及び増加を図ります。



【継続】

ふるさと住民登録事業	52万円	担当：住民生活課
------------	------	----------

町にふるさと納税をしていただいた方を対象に「小鹿野町ふるさと住民カード」を交付します。ふるさと住民カードを小鹿野町内で提示することにより、公共施設の割引などの特典を受けることができ、町を訪れるきっかけづくりを創出し、関係人口、交流人口の増加を図ります。



まちの魅力の発信強化／シティプロモーション



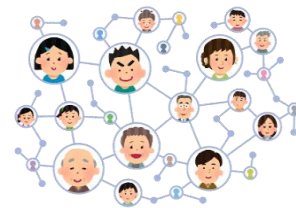
地域を持続的に発展させるために、その魅力を発掘し、町内外に効果的に発信するためのシティプロモーションを推進し、「おがの」の知名度アップのための取組を積極的に展開します。

また、町民一人ひとりが、自分たちのまちに対する誇りや愛着を抱く、シビックプライド（地域や自治体に対する住民の誇りや愛着、そして地域社会に貢献する意識）の醸成を図ります。

【新規】

シティプロモーション推進事業	2,500万円	担当：総合政策課
----------------	---------	----------

町の持続可能な発展のため必要不可欠となる、稼ぐ視点（ひと・モノ・金・情報）に基づいたまちづくりの実現に向け、情報発信体制の構築及び運用を行い、地域活性化を図ります。



【継続】

地域活性化起業人事業	670万円	担当：総合政策課
------------	-------	----------

シティプロモーション・タウンブランディングにおける支援をはじめ、地域資源を活用した魅力化の向上、地域コミュニティの活性化に関する支援など、小鹿野町の地域ブランド向上に伴う地域活性化を目的とした行政アドバイザーが活動しています。



【継続】

地域おこし協力隊事業費	1,778万円	担当：まちづくり観光課
-------------	---------	-------------

移住検討者に対しての相談業務や町の案内のほか、ワークショップなどのイベントを開催しています。令和7年度は関係人口の創出のためのコンテンツ形成や空き家の活用促進、移住促進に繋がるシティプロモーションの推進など、4名の隊員が活動しています。



地域おこし協力隊の活動風景

2 本町の自然や特性を活かした地域経済の創生

持続可能な農林業の推進



生産性の向上やブランド力強化、販路開拓などの取組により、農業の成長産業化を目指し、若者にも魅力ある産業にしていきます。6次産業化を推進し、農林業を核とした特産品の販売拡大による所得向上など、新たな地域ビジネスの構築に取り組みます。

また、新規就農を目指す人を積極的に受け入れるための支援体制を強化し、後継者不足の解消を図るとともに、有害鳥獣の被害による生産意欲の低下を解消するため、必要な経費についても支援し、農業の振興を図ります。

【継続】

遊休農地解消総合対策事業費	175万円	担当：産業振興課
---------------	-------	----------

遊休農地の有効活用を図るため、農家などが実施する遊休農地利活用事業に対して補助金を交付し支援することで遊休農地の解消を図ります。



【一部新規】

新規就農者等育成事業費	1,152万円	担当：産業振興課
-------------	---------	----------

出荷等の販売を目的に営農する新規就農者等を対象に、施設整備に必要な経費に対して補助金を交付します。令和7年度は、営農を目指す研修生用に研修用ビニールハウスを1棟建築します。また、小鹿野町産の酒米を生産する農家へ補助金を交付して支援します。



【一部新規】

有害鳥獣駆除実施費

1,197万円 担当：産業振興課

有害鳥獣の駆除をはじめとした対策を行う事業です。ニホンジカをはじめ、イノシシ、アライグマ、ハクビシン、タヌキ等による農作物の害獣被害を軽減するため、防護柵整備に対する補助や猟友会への支援を行います。令和7年度は、新たにクマ捕獲用の箱ワナを整備します。



【一部新規】

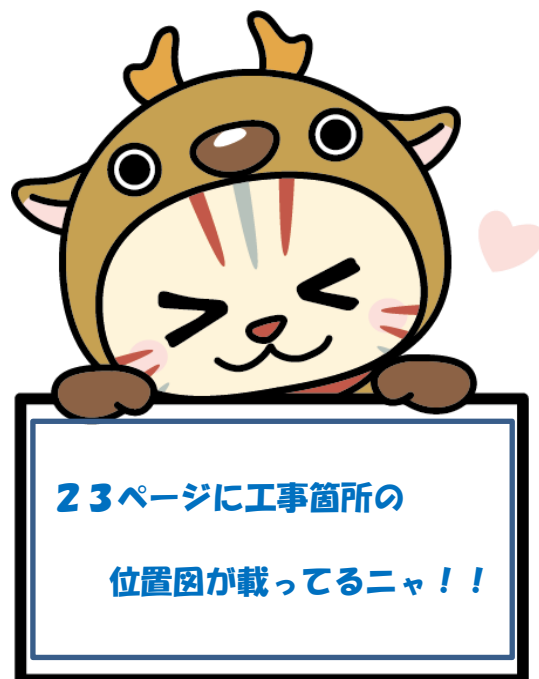
森林管理道改良事業費

130万円 担当：産業振興課

森林管理道の改良整備を行う費用です。令和7年度では、森林管理道小森線に架かる小森第一橋の補修工事を実施します。

○森林管理道小森線小森第一橋補修工事

森林管理道小森線小森第一橋は、橋梁の機能維持のため、橋壁の補修工事を行います。



【一部新規】

森林管理道舗装事業費

1,455万円 担当：産業振興課

森林管理道の舗装整備を行う費用です。令和7年度では、森林管理道釜の沢伊豆沢線の舗装工事を引き続き行うほか、森林管理道長久保線の舗装工事を実施します。

○森林管理道釜の沢伊豆沢線舗装工事

森林管理道釜の沢伊豆沢線は、経年劣化により舗装の状態が悪化しているため、舗装打ち替え工事を行います。



○森林管理道長久保線舗装工事

森林管理道長久保線は、経年劣化により舗装の状態が悪化しているため、舗装打ち替え工事を行います。



【一部新規】

森林環境譲与税運用事業費

3,761万円

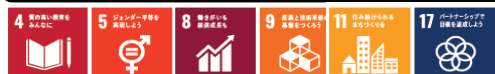
担当：産業振興課

国から交付される森林環境譲与税を活用して、森林整備や木材利用等の普及啓発活動を行います。また、令和7年度は、引き続き越谷市から負担金を受け、共同事業として「こしがや・おがの交流の森」整備事業を行います。



こしがや・おがの交流の森
第75回全国植樹祭200日前独自記念イベント

商工業の振興による、まちなかのにぎわいづくり／創業支援・女性活躍の推進



本町の中心市街地は、商店や旅館、公共施設などの都市機能が集積しており、今後も「小鹿野町の顔」として都市機能の維持や活力の再生、伝統文化の継承などに努めるとともに、女性の起業や就職・再就職、学び直し等を支援するため、スキルアップや人材育成する講座をはじめ、ICTを活用した在宅ワーク支援の充実などに取り組みます。

【一部新規】

女性の就労支援・コミュニティ形成事業

879万円

担当：まちづくり観光課

女性の定住率及び所得の向上を図り、子育てしながらテレワーカーとして仕事をする女性のスキルアップ講座や、新たにテレワーカーを目指す女性への育成講座などを行います。令和7年度では、集落支援員によるテレワーカーの伴走支援を行い、地域内の事業者からの受注体制を構築し、テレワーカーをサポートします。



子育て世代向けテレワーカー育成セミナー

【継続】

中心市街地活性化事業

776万円

担当：産業振興課

商店街の活性化のため、西秩父商工会の運営費に対して補助金を交付するほか、シルクロード商店会、七夕フェスティバル実行委員会及びおがの路地まち研究会に対して、活動費の一部に補助金を交付して支援します。



令和6年度開催の路地ST.の風景

【新規】

特定地域づくり事業費

1,700万円

担当：産業振興課

移住者や町民の安定した雇用の場の確保や地域経済の活性化に向け設立された、小鹿野町特定地域づくり事業協同組合に対して、補助金を交付して支援します。



【継続】

カーシェアリング事業

144万円

担当：総務課

町の公用車として活用を図りながら、町民や観光客が自由に利用できる車両として令和7年度も引き続き一台借り上げ、カーシェアリング事業を展開します。



小鹿野町役場カーシェアリング

魅力的な観光地づくりと誘客戦略

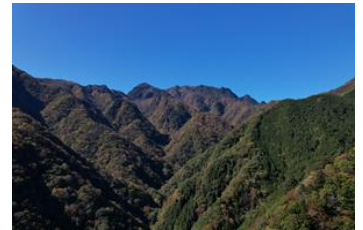


「歌舞伎のまちづくり」を対外的にPRすることにより、まちの魅力を高め、人々をひきつけるとともに、教育分野や観光分野など、新たな可能性の拡大につなげます。また、豊富な地域資源（食・歴史・文化・自然）を掛け合わせた収益力の高い本町ならではの体験メニューの高付加価値化・差別化を図ることで、地域経済への波及効果を高めます。

【一部新規】

両神山自然環境整備事業	8,522万円	担当：まちづくり観光課
-------------	---------	-------------

町の自然の代表格である両神山の有効活用と保全を目的に策定した「両神山自然環境整備事業計画」に基づき整備を実施します。令和7年度は、既存施設の解体及び休憩所兼自然環境研究所の建設を行うほか、ドローンによる物資運搬の実証実験を行います。



日本百名山 両神山

【一部新規】

観光振興団体支援事業	530万円	担当：まちづくり観光課
------------	-------	-------------

小鹿野町の観光プロモーションのため、長留のしだれ桜や尾ノ内溪谷の氷柱などで、町内の観光活性化に取り組む観光振興団体に対して、補助金を交付して支援します。



長留のしだれ桜

【一部新規】

観光総務費	286万円	担当：まちづくり観光課
-------	-------	-------------

町の観光プロモーションやイベント事務、観光関連の各協議会への負担金などに要する費用です。令和7年度では、9月に行われる「BIKE LOVE FORUM in 埼玉・おがの」など、オートバイによるまちおこし事業の推進を図ります。



【一部新規】

観光協会補助事業費	740万円	担当：まちづくり観光課
-----------	-------	-------------

小鹿野町観光協会の運営に対して、補助金を交付して支援します。イベント開催、各種パンフレット・ポスターの作成などのほか、令和7年度は、小鹿野春祭り警備支援事業などに対しても補助金を交付します。



【一部新規】

観光地等公衆便所維持管理費	271万円	担当：まちづくり観光課
---------------	-------	-------------

両神国民休養地やダリア園などの観光地に整備されている公衆トイレの維持管理に要する費用です。令和7年度は、国民宿舎両神荘前の公衆トイレの洋式化工事を実施します。



ダリア園横公衆トイレ

【一部新規】

尾ノ内体験交流施設管理運営費	880万円	担当：産業振興課
----------------	-------	----------

尾ノ内自然ふれあい館など、尾ノ内溪谷周辺の維持管理を行います。令和7年度では、尾ノ内溪谷に架かる吊り橋の点検業務を行うほか、ポンプ室の改修事業を行います。



尾ノ内溪谷吊り橋

3 かがやく未来へ おがの人づくり

幼児教育・保育・学校教育の充実



保育所・認定こども園と小学校との連携を深め、学びの基盤としての小学校教育の充実を図ります。また、小学校教育の土台をつくる幼児教育や家庭教育との連携を強化することで、義務教育9年間を見通した連続性・発展性のある教育の一層の充実を図るとともに、令和7年4月に小学校4校が1校に統合したため、よりきめ細やかな支援や指導の充実を図っていきます。

【継続】

おがの保育所運営関連事業 こども園運営関連事業	29,115万円	担当：こども課
----------------------------	----------	---------

0歳（8か月）から2歳児の保育を行う「おがの保育所」及び3歳児から5歳児の保育・教育を行う幼保連携型認定こども園「おがのこども園」の管理運営を行う費用です。



【新規】

子ども議会開催事業	5万円	担当：学校教育課
-----------	-----	----------

主権者教育の推進を図り、中学生を対象とした子ども議会を行います。将来を担う子どもたちが、まちづくりについて考え、意見を発表する体験を通して、行政や議会の理解を深めるとともに、子どもたちの純粋な意見を町政運営の参考とします。

【一部新規】

学校教育支援事業費	8,268万円	担当：学校教育課
-----------	---------	----------

学習指導員や生活指導補助員、ICT支援員等を配置し、個々の児童・生徒の実態に応じたきめ細やかな教育の推進を行います。令和7年度は小学校統合に伴い児童の学校での生活環境が大きく変化するため、不安の解消と支援を手厚くできるよう人材を配置し、教育環境の充実を図ります。

【新規】

GIGAスクール構想実現事業	5,330万円	担当：学校教育課
----------------	---------	----------

公立小・中学校のタブレット端末を活用した教育環境の整備に要する費用です。令和7年度は、令和2年度に整備したタブレット端末が更新時期となるため、埼玉県との共同調達により新たにタブレット端末を購入し整備を行います。

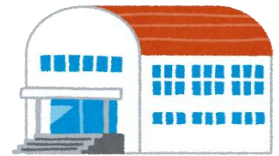


タブレット端末を用いた授業風景

【一部新規】

学校施設整備費（小学校・中学校）	19,339万円	担当：学校教育課
------------------	----------	----------

学校施設の改修整備に要する費用です。避難所に指定されている小鹿野小学校及び中学校の体育館へ空調設置工事を行うほか、中学校第一体育館の照明一部LED化工事等を行います。



【一部新規】

修学旅行運営費	337万円	担当：学校教育課
---------	-------	----------

小・中学校で実施する修学旅行の支援に要する費用です。小学校に対しては、バス代や乗務員の宿泊代の費用を補助しています。中学校に対しては、各世帯の負担軽減を行うため、新たに補助金を交付します。



【一部新規】

スクールバス運行費	7,456万円	担当：学校教育課
-----------	---------	----------

小学校及び中学校のスクールバス運行に要する費用です。令和7年度からは、小学校統合に伴い通学が遠距離となる地域に住む児童に対してもスクールバスを運行します。



小鹿野小学校スクールバス

生涯学習・芸術・文化活動の充実



町民だれもがいつでも・どこでも・なんでも気軽に学びたいものが学べるよう、ライフステージに合わせた様々な学習の場や機会を提供します。また、町民劇場や文化講演会など従来から行われているイベントの継続や充実を図るとともに、町民のニーズに合った新たな企画の創出に努め、文化財などを町民や来訪者に展示公開し、町の歴史・文化・自然について学習できる機会を創出し、拠点となる施設の整備を推進します。

【一部新規】

指定文化財管理費	955万円	担当：生涯学習課
----------	-------	----------

町内の指定文化財（国1件、県22件、町118件、合計141件）の維持管理に要する費用です。令和7年度は、羽黒神社舞殿保存修理事業などに補助金を交付して支援するほか、ようばけ対岸（奈倉側）の見学路概略設計業務を行います。



羽黒神社舞殿

【継続】

文化センター施設整備費	18,810万円	担当：生涯学習課（中央公民館）
-------------	----------	-----------------

小鹿野文化センターの施設改修に要する費用です。令和7年度は、引き続き、ホールの照明設備の改修工事を行います。



小鹿野文化センター ホール

【一部新規】

総合会館維持管理費	2,732万円	担当：生涯学習課（両神公民館）
-----------	---------	-----------------

両神ふるさと総合会館の維持管理に要する費用です。令和7年度は、3階の空気調和設備改修工事を行うほか、文化団体の活動や講座で使用する電気炉の更新を行います。



両神ふるさと総合会館

スポーツ・レクリエーションの充実



町民の参加機会を創出し、身近な場所で気軽に健康・体力の維持増進に取り組むことができるよう、スポーツ教室やスポーツ大会、各種イベントを開催します。

また、「クライミングのまち」として町内外に認知されるよう、ボルダリングやクライミングスポーツの町内の振興を図ります。

【継続】

スポーツ振興費	470万円	担当：生涯学習課
---------	-------	----------

町民の健康づくりと生涯スポーツの推進を図るため、スポーツ少年団やスポーツ協会に助成を行い育成に努めます。また、各地区が実施する運動会に対しても補助金を交付することで、スポーツを通じての健康づくりを推進します。



スポーツ少年団を対象とした講演
「健康を考える集い」

【継続】

ロードレース大会開催費	232万円	担当：生涯学習課
-------------	-------	----------

町民をはじめとした大会参加者の健康及び体力の維持増進を図ることを目的に、小鹿野ロードレース大会実行委員会に対して、補助金を交付して支援します。令和7年度は、商店街から両神方面を走るコースでの開催を計画しています。



令和6年度小鹿野ロードレース大会

【一部新規】

体育館維持管理費	1,952万円	担当：生涯学習課
----------	---------	----------

町内の各体育館の維持管理を行う費用です。町営体育館はスポーツ協会やスポーツ少年団等の各種団体など、多くの方に利用されていますが、老朽化が進んでいることから、施設や備品の計画的な改修及び更新を行っています。令和7年度は、両神体育館の屋根が老朽化により雨漏りをしているため、改修を行います。

【一部新規】

総合運動公園維持管理費	9,208万円	担当：生涯学習課
-------------	---------	----------

総合運動公園内の野球場及びテニスコート、ナイター設備等の維持管理にかかる費用です。野球場やテニスコートは、スポーツ協会やスポーツ少年団を中心に、町内外の多くの方が利用しています。令和7年度は、老朽化している野球場のスコアボードなどの改修を行うほか、刈払機や芝刈り機を整備します。



小鹿野町総合運動公園 野球場

【継続】

クライミングによるまちおこし事業費	120万円	担当：まちづくり観光課
-------------------	-------	-------------

クライミングパーク神怡館を拠点施設として、どなたでも気軽にクライミングに触れられるよう、クライミング競技の普及を軸にしたまちおこし事業を展開します。また、子ども達にもボルダリング競技に親しみを持ってもらおうよう小・中学生を対象としたイベントを開催します。



小・中学生対象のボルダリング大会
(のぼコン)

【継続】

神怡館施設管理費・鳳鳴館施設管理費	1,886万円	担当：まちづくり観光課
-------------------	---------	-------------

クライミングパーク神怡館及び鳳鳴館の施設運営を行う費用です。「クライミングによるまちおこし事業」の拠点施設として、ボルダリングやロープクライミングなどのクライミングスポーツの振興を図ります。令和7年度から、利用者の増加及び施設の利便性向上を図るため、施設の営業時間を延長します。



クライミングパーク神怡館

人権の尊重と男女共同参画社会の実現



町民の人権意識の向上や人権教育を推進し、差別意識や偏見などによる人権侵害の抑制を図ります。また、広報誌等により、男女共同参画社会に関する意識啓発や情報提供を行います。

【継続】

人権施策推進事業費・人権教育推進事業費	81万円	担当：総務課・生涯学習課
---------------------	------	--------------

人権標語や作文集の発行などにより、人権教育の推進を図るほか、人権教育推進協議会に対して補助金を交付して、年齢・性別・国籍など様々な人権問題の解消を図り、一人ひとりの人権を尊重し、温かい共生社会の実現を目指します。

県立小鹿野高等学校との協働



小鹿野高校で教育を受けられる環境が、“おがの”の将来に重要な役割を果たしている事を認識し、特色・魅力ある高校づくりを支援します。

【一部新規】

小鹿野高校支援事業	80万円	担当：総合政策課
-----------	------	----------

小鹿野高校の魅力向上の一環として、高校の学習活動などに対して、補助金を交付し生徒が活動しやすい環境となるよう支援します。また、路線バスの減便に伴い、バス通学生徒が学校行事や部活動などにより帰宅時間が遅くなる場合に代替の公共交通機関が利用できるよう支援します。

【継続】

小鹿野町山村留学支援事業費	450万円	担当：総務課
---------------	-------	--------

県が実施している山村留学制度を支援するため、山村留学生を支援しているNPO法人への補助金の交付や山村留学生への給食の提供などの支援を行っています。令和7年度は9名が山村留学制度を活用しています。

4 すべての世代に配慮された社会保障の充実

地域包括ケアシステム（ケアタウン）の深化・推進



地域のつながりの強化や地域活動への町民の参加が不可欠であることから、町民が共に助け合い・支えあう地域福祉社会づくりのため、地域で福祉を支える意識の高揚を図り、豊かなコミュニティづくりを促進します。また、健康増進や生きがいづくり、生活習慣病等の予防や健康増進対策等、町民と一体となって取り組み、誰もが健康で安心して暮らすことができる環境づくりを目指します。

【継続】

集落支援総合対策事業費

1,017万円

担当：総合政策課・福祉課・保健課

ひきこもり者への支援や倉尾地区を対象にした集落活性化事業等に従事する集落支援員を配置しています。また、行政や関係団体などと連携し、地域のアドバイザーやコーディネーターの役割を担う集落支援員を配置することで、地域づくりを主体的に担うコミュニティ組織の基盤強化と地域の特性を生かした住み続けられる地域づくりの推進を図ります。



地域活性化に従事する支援員の活動風景

【継続】

地域の「やる気・アイデア」応援事業

20万円

担当：総務課

地域の活性化に向けた事業を取り組もうとする団体の活動に対して、補助金を交付し、地域のやる気やアイデアを支援します。



安心して子どもを産み育てられるまち



妊娠期を健やかに過ごし、安心して出産できるよう、妊産婦の健康に関する知識の習得及び各種制度や、サービス支援について周知・啓発を図るとともに、妊娠・出産・子育て期までの切れ目のない支援の強化を図ります。また、不妊治療や妊婦健康診査、産婦健康診査、新生児聴覚検査の費用助成により、妊娠に伴う経済的支援を引き続き行っていきます。

【新規】

保育料無償化及び給食費無償化事業

72万円

担当：こども課

令和7年度から、保育料について無料にするほか、おがの保育所とおがのこども園の給食費についても無料にすることで、完全無償化を実現し、子育て支援を強化します。また、こかの保育園に通う子には、保育料無償化に対応するため補助金を交付します。



給食を楽しむ園児の様子

【継続】

母子保健費	832万円	担当：こども課
-------	-------	---------

保健師や助産師を中心に、妊娠期から切れ目のないワンストップ子育て包括支援を実施します。不妊や不育症の検査費・治療費への助成や乳幼児健診をはじめ法定健診ではない5歳児への健診も実施します。また、母子手帳アプリの活用や子育てガイドの作成により、デジタル、紙媒体の双方で情報発信をすることで、より一層のPRを推進するとともに、子育て世代の定住促進を図ります。



【継続】

妊婦のための支援給付事業費	200万円	担当：こども課
---------------	-------	---------

妊娠の届出を行った妊婦と出産が近い妊婦に対し、妊娠期から切れ目のない支援のため給付金を支給します。

【継続】

子育て支援金給付事業費	400万円	担当：こども課
-------------	-------	---------

子育て家庭の経済的負担軽減を図るため、出生児一人につき子育て支援金として10万円を給付します。



【継続】

民間放課後児童対策事業費	6,151万円	担当：こども課
--------------	---------	---------

民間の学童保育室3箇所の運営委託を行う費用となり、令和7年度から新たに小鹿野学童クラブ「新原」が設置されました。子どもの遊びや生活の支援を通して、健全な育成を図ることで、子育て家庭を支援します。



【継続】

通学費助成事業費	516万円	担当：こども課
----------	-------	---------

町内から町外の高校に通学する生徒や、町外から小鹿野高校へ通学する生徒に対して、通学費の一部に補助金を交付することにより、子育て世帯を経済的に支援します。また、町内から町外の中学校へ通学する生徒についても補助の対象として支援しています。



【一部新規】

プレーパーク事業費	190万円	担当：こども課
-----------	-------	---------

子どもの遊び場を提供するプレーパーク事業は、みどりの村を会場として、子どもたちの自主性や冒険心、想像力を育むよう、時期毎にテーマを決め開催しています。お子様連れの来園者の交流の場には、「みどりの交流館」などを活用しています。



プレーパークの様子

高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせるまち



高齢者人口の増加に伴い、社会福祉サービスの需要の増加が見込まれます。安心して福祉サービスが提供されるよう、福祉サービス人材の育成と確保の取組を強化します。また、シルバー人材センター等、高齢者の就労の場の確保に向けた支援に努めます。

【継続】

シルバー人材センター運営費補助金	800万円	担当：福祉課
------------------	-------	--------

シルバー人材センターは、高齢者の就労支援・社会参加を促し地域の発展に寄与することを目的とした団体です。町は、シルバー人材センターに補助金を交付して運営を支援します。



【一部新規】

秩父荘管理費	13,550万円	担当：福祉課・保健課
--------	----------	------------

養護老人ホーム秩父荘の施設整備に要する費用です。令和7年度では、引き続き、空調改修事業を進めるほか、秩父荘入居者や小鹿野デイサービスでも使用する浴室及び脱衣室の改修事業を行います。

【継続】

いきいき100歳応援事業	423万円	担当：福祉課
--------------	-------	--------

85歳以上の方を対象に、3千円分の商品券を支給するほか、100歳の誕生日を迎えた方に、賀詞及び5万円を支給し、長生きを応援することにより、健康長寿を推進します。



【継続】

七五さんの集い開催費	56万円	担当：福祉課
------------	------	--------

75歳の方を対象に、敬老の意を表する事業として七五（しちご）さんの集いを開催します。



令和6年度小鹿野町七五さんの集い

地域が理解し、支え合うまち



障害者が地域で自立し、生きがいのある地域生活を送るために、一人ひとりのニーズに対応したサービスを展開するとともに、住民レベルでの日常的な交流が行えるよう、積極的な支援を図ります。また、重層的な相談支援体制の充実を図るとともに、アウトリーチによる課題の早期発見・支援を推進します。

【継続】

障害者総合支援事業費・障害者地域生活支援事業費 ・障害者等生活支援事業費	47,903万円	担当：福祉課
---	----------	--------

障害のある方の医療費や福祉サービス費、福祉用具購入費などを給付して、自立した日常生活又は社会生活を支援します。また、1市4町で運営する基幹相談支援センター・一般相談支援事業所などを設置し障害者の支援を実施しています。

【継続】

重度心身障害者医療費	3,358万円	担当：福祉課
------------	---------	--------

重度の障害がある方に対し、医療費を助成することで、障害者本人やその家族の経済的負担を軽減するとともに、障害者の福祉の増進を図ります。

生涯健康で安心して暮らせるまち



疾病予防や早期発見のため、特定健康診査、人間ドック、がん検診の受診率向上と保健指導による生活習慣病重症化予防の推進を図ります。また、健康づくりに関する知識を高め実践できるよう、住民の身近な場で健康教室を開催して、住民全体の健康意識の底上げを目指すほか、こころの悩みなどの相談体制の充実に努めます。

【継続】

健康指導費	611万円	担当：保健課
-------	-------	--------

生活習慣病予防などのため、おがの筋トレ教室やステップ体操教室等を実施して、町民の健康づくりを推進します。そのほか、24時間電話健康相談やこころの相談、自殺対策、熱中症予防、地域や個別の保健指導、小学生のフッ素洗口や口腔指導を実施します。また、県が実施しているコバトンALKOOマイレージ事業の導入促進のため講習会を実施します。



小学生への口腔指導の様子

【一部新規】

小児予防接種費・予防接種費	3,778万円	担当：保健課
---------------	---------	--------

受験を控えた中学3年生や高齢者を対象に、インフルエンザワクチン予防接種を行います。令和7年度からは、帯状疱疹ワクチン予防接種を定期接種として開始し、定期接種対象者以外にも帯状疱疹ワクチン予防接種や高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種などを実施します。また、新たにHPV予防接種を小学6年生から高校1年生相当年齢の希望する男子に対して行い、更なる感染予防、がん予防を推進し、健康増進を図ります。

【一部新規】

病院事業負担金	23,141万円	担当：保健課
---------	----------	--------

国保町立小鹿野中央病院は、地域の中核病院であるとともに地域包括ケアの中心となる施設です。今後も地元医師会と連携して、安定した診療体制を確保するとともに、地域に親しまれ信頼される病院を目指します。



国保町立小鹿野中央病院

【継続】

訪問介護事業所支援事業	123万円	担当：保健課
-------------	-------	--------

訪問介護サービスを提供している事業者に対して、燃料費など運営に要する費用に補助金を交付することで経営を支援します。

【一部新規】

検診費	813万円	担当：保健課
-----	-------	--------

特定健診や人間ドック、がん検診等に対して助成を行い、受診率を向上させ疾病予防や早期発見に繋げるとともに、医療費の削減や健康寿命の延伸を図ります。令和7年度からは、20歳から70歳までの10歳刻みの方を対象に、歯の喪失を予防するため歯周疾患検診を行い、全年齢期における健康の維持を図ります。

5 快適で安心して暮らせる環境の整備

適正な土地利用に基づいたコンパクトなまちづくりと公共ストックの有効活用



社会経済情勢の変化に応じて立地適正化計画の策定を検討するとともに、生活サービス機能と居住を集約・誘導し、まちづくりと連携した公共交通ネットワークの充実を図り、安全で快適な都市環境の形成に努めます。また、円滑な土地利用の推進を図るため、地籍調査を継続して実施します。

【継続】

都市計画推進費	1,399万円	担当：建設課
---------	---------	--------

都市計画を推進するための費用です。令和7年度は、引き続き人口減少社会に対応したコンパクトシティを実現するため、持続可能な都市構造への再構築を目指し、引き続き立地適正化計画の策定業務を行います。



【一部新規】

地籍調査事業費	3,394万円	担当：建設課
---------	---------	--------

円滑な土地利用の推進を図るため、国土調査法に基づく地籍調査を行う費用です。令和7年度は引き続き小判沢地区の調査と、新たに伊豆沢地区において航測法による地籍調査を行います。



地籍調査の様子

生活を支える交通環境の充実



ライフラインの充実、住民生活の利便性の向上と産業・経済活動に大きな影響をもたらすことから、道路整備促進を図ります。また、町営バスの民間委託や民営化についても検討し、サービスの向上や運行維持を確保しつつ経営や運行の最適化を図ります。

【継続】

過疎バス対策費・乗合タクシー運行事業・町営バス運行費	8,354万円	担当：まちづくり観光課
----------------------------	---------	-------------

民間事業者が運行する志賀坂線及び倉尾線の運行や小鹿野・下小鹿野・伊豆沢・長若地区の地域内及び両神地区の一部地域において運行している乗合タクシーに対し補助金を交付し支援するほか、西武秩父駅から両神温泉薬師の湯間などで町営バスを運行します。また、77歳以上の方はこれらの路線について優待券を取得することにより無料でご利用いただけます。（優待券は、まちづくり観光課窓口で受付を行い、後日郵送でご自宅へ送付します。）



町営バス



乗合タクシー

【継続】

道路メンテナンス事業費

1,450万円

担当：建設課

国の補助金を活用して道路整備事業を実施します。令和7年度は、引き続き、町道に架かる橋梁（36橋）の定期点検業務を実施します。



大平戸大橋（両神薄地内）

【一部新規】

町単独道路整備事業費
社会資本整備総合交付金事業費

21,963万円

担当：建設課

町道の舗装や改良、維持管理を行う費用です。地元からの要望等により改良工事等を実施しています。令和7年度は、町道91号線や町道117号線など、6路線について舗装及び改良工事を実施します。また、坂戸残土捨場の場内整備工事も実施します。

事業詳細は以下のとおりです。

○町道91号線道路改良工事・橋梁拡幅工事

小鹿野小学校西側を通る町道91号線は、学校周辺道路の安全対策や、小鹿野町役場へのアクセス強化、狭あい道路の解消などのため、道路拡幅及び歩道整備を進めており、令和6年度に引き続き、道路工事を行います。



○町道117号線道路改良工事

小鹿野腰ノ根地区を通る町道117号線は、道幅が狭く歩行者と車両がすれ違う際に危険であることから、拡幅工事を進めており、今年度は3工区の改良工事を行います。



○町道両神1号線舗装工事

両神薄大塩野地区を通る町道両神1号線は、経年劣化により舗装が痛んできていることから、舗装打替工事を行います。



○町道500号線道路改良工事

小鹿野原町地区を通る町道500号線は、見通しが悪いことから、視距改良を目的とした道路拡幅工事を行います。



○町道 1 3 0 号線側溝整備工事

小鹿野腰の根地区を通る町道 1 3 0 号線は、大雨等による道路冠水が発生しており、その対策とした側溝改修工事を行います。



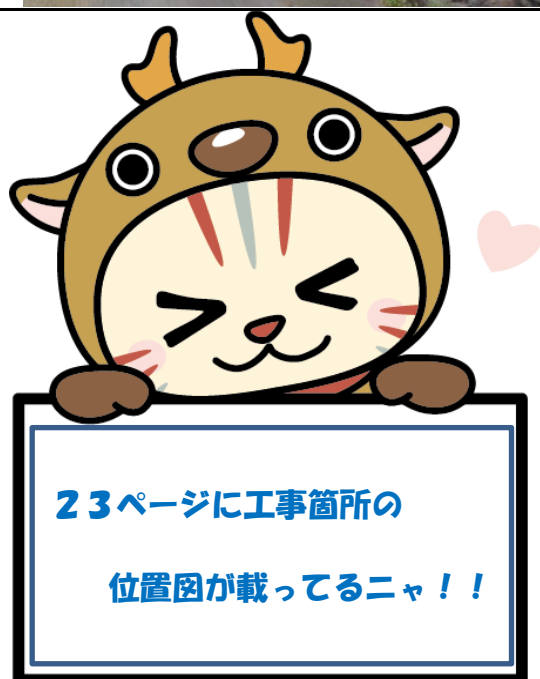
○町道 1 3 6 号線側溝整備工事

小鹿野新井地区を通る町道 1 3 6 号線は、山側から流入する水量が多く、道路や側溝の劣化が進んでいるため、側溝改修工事を行います。



○坂戸残土捨て場場内整備工事

坂戸公共残土受入場の適正な管理を実施するため、盛土の敷均しや転圧などの工事を行います。



生活環境の充実



町民の地球環境や自然環境に対する意識の向上を図り、持続可能な社会を実現するための活動を推進するほか、公園・緑地の適正な配置と計画的な整備・改修を図ります。また、町内の公衆トイレの適正配置や老朽化していくトイレの改修など計画的な実施に努めます。

【一部新規】

公衆便所維持管理費

639万円 担当：住民生活課

町内にある公衆便所 3 4 箇所の維持管理費です。令和 7 年度は、飯田地内へ新設するための設計業務を行うほか、公衆便所維持管理等整備計画に従い、法性寺前公衆トイレの和式便器を洋式便器にする改修工事を行います。



法性寺前公衆トイレ

安心安全対策

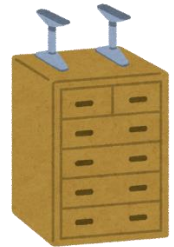


地域の消防・防災を担う各種団体との連携をさらに進めるとともに、地域内での継続的な活動のため、人材育成及び消防団組織の多様化を支援するなど、町民が安心して暮らせる環境を整備します。また、治山事業や治水事業を推進し、森林の保全や地すべり、急傾斜地の崩落防止等に努めます。

【一部新規】

防災関係費	291万円	担当：総務課
-------	-------	--------

防災訓練実施に要する費用や災害発生時に必要となる備蓄食料などの購入費用です。令和7年度は、新たに家具転倒防止器具設置に対する助成事業を行います。



【継続】

急傾斜地崩壊対策事業費	1,240万円	担当：建設課
-------------	---------	--------

埼玉県が事業主体となり実施する急傾斜地崩壊対策事業に対して町から負担金を支出します。令和7年度では、引き続き、大塩野地区及び薬師堂地区の対策工事を行います。



大塩野地区



薬師堂地区

【一部新規】

防犯のまちづくり推進事業費	135万円	担当：住民生活課
---------------	-------	----------

犯罪の多様化により防犯カメラの必要性が増しています。安心・安全なまちづくりを推進するため、令和7年度も、防犯カメラを新たに2基設置し犯罪の抑止に努めていきます。



【一部新規】

消防施設維持管理費	8,843万円	担当：総務課
-----------	---------	--------

安心・安全な生活に必要な組織である消防団が、活動拠点として使用する詰所や防火水槽などの維持管理を行う費用です。令和7年度は、第1支団が進めている再編・統合を見据え、第1支団第7分団詰所の建設を行うほか、第5支団第2分団管轄内にある防火水槽の修繕事業を行います。



現在の消防団第1支団第7分団詰所

【一部新規】

防災通信システム維持管理費・ 防災行政無線維持管理費	3,416万円	担当：総務課
-------------------------------	---------	--------

防災情報などを町民の皆様確実に伝達するための防災行政無線の維持管理に要する費用です。令和7年度は、埼玉県が行う衛星系防災行政無線設備の再整備事業に対して負担金を支出するとともに、Jアラートの受信設備の機器更新を行います。



地域におけるデジタル化の推進



デジタル技術を活用し、便利で使いやすい行政サービスの提供と、地域社会のデジタル化等により、町民がデジタル社会の恩恵を受けられるまちづくりを推進します。また、デジタル技術を最大限活用し、行政手続きのオンライン化や公衆無線LAN環境の充実など、住民の利便性向上に直結する取組を推進します。

【一部新規】

住民基本台帳関係事務費	902万円	担当：住民生活課
-------------	-------	----------

マイナンバーカードの発行・更新や住民票の交付など、窓口の運営に係る事業です。マイナンバーカードを利用した「書かない窓口」を推進するとともに、コンビニ交付に係る手数料を窓口での半額100円で利用できるなど、住民の利便性の向上を図ります。



【新規】

地域情報化支援事業	98万円	担当：総合政策課
-----------	------	----------

社会全体のDX（デジタル・トランスフォーメーション）に向け、地域における情報活用を推進する団体の支援を行います。情報活用の推進により、さらに便利な生活や活発な事業活動の実現を通じ、地域活性化を図ります。

【継続】

DX推進事業	509万円	担当：総合政策課
--------	-------	----------

政府指針に基づく、町のデジタルサービスに係る費用です。自治体DXに対応したサービスの展開やオンライン窓口サービスの充実などに関連した事業に取り組みます。

【継続】

地上デジタルテレビ対策事業費	233万円	担当：総合政策課
----------------	-------	----------

地上デジタルテレビ放送の難視聴地域の共聴組合が負担している辺地共聴施設の維持管理に要する経費の一部に対して、地域間の情報格差是正を図るため補助金を交付して支援します。

6 その他の取組

【新規】

合併20周年記念式典事業費	23万円	担当：総務課
---------------	------	--------

旧小鹿野町と旧両神村の合併から20年が経過することを記念して式典を開催します。町の発展のために功績を残した方の表彰などを予定しています。



小鹿野町合併記念碑

【一部新規】

第75回全国植樹祭事業費	97万円	担当：産業振興課
--------------	------	----------

令和7年度に秩父ミューズパークで開催される第75回全国植樹祭の開催に伴う町単独事業に要する費用です。町では、植樹祭のアフターイベントとして、皇族にゆかりのある方を招致し、講演会を開催する予定です。



第75回 全国植樹祭 埼玉2025

【新規】

参議院議員選挙執行費	826万円	担当：総務課
------------	-------	--------

参議院議員通常選挙の執行に要する費用です。任期満了に伴い、7月に行われる予定です。

【新規】

町長選挙及び町議会議員一般選挙執行費	2,053万円	担当：総務課
--------------------	---------	--------

町長選挙及び町議会議員一般選挙の執行に要する費用です。任期満了に伴い、10月に行われる予定です。



【新規】

国勢調査費	740万円	担当：総務課
-------	-------	--------

国内の人及び世帯の実態を把握するとともに、各種行政施策等の基礎資料を得るため、5年に1度行われる国勢調査を実施するために要する費用です。

【一部新規】

戸籍関係事務費	707万円	担当：住民生活課
---------	-------	----------

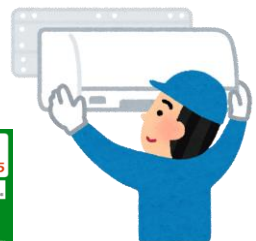
戸籍の届出や受付、管理に係る業務です。令和7年度から令和8年度にかけて実施する戸籍にフリガナを記載する業務に必要な、通知書の作成や郵送及び記載業務に要する費用です。

【新規】

物価高騰対応重点支援事業	4,700万円	担当：住民生活課・産業振興課
--------------	---------	----------------

国の物価高騰対応重点支援交付金を活用して、家庭の省エネ家電製品への買い替えや防犯カメラ設置に対しての補助事業を行うほか、農業経営者への支援や中小企業等が行う省エネ設備導入への支援などを行います。

※住民生活課における省エネ家電製品、防犯カメラに対する補助事業は、予算額に達したため5月上旬で終了しています。



【新規】

全国健康福祉祭埼玉大会開催事業費	340万円	担当：福祉課
------------------	-------	--------

令和8年度に第38回全国健康福祉祭埼玉大会の開催が予定されており、小鹿野町ではふれあいスポーツ交流大会としてサイクリング競技を行うため、令和7年度に実行委員会等を組織し、町の魅力をアピールできるようなコース選定及びおもてなし計画を策定します。

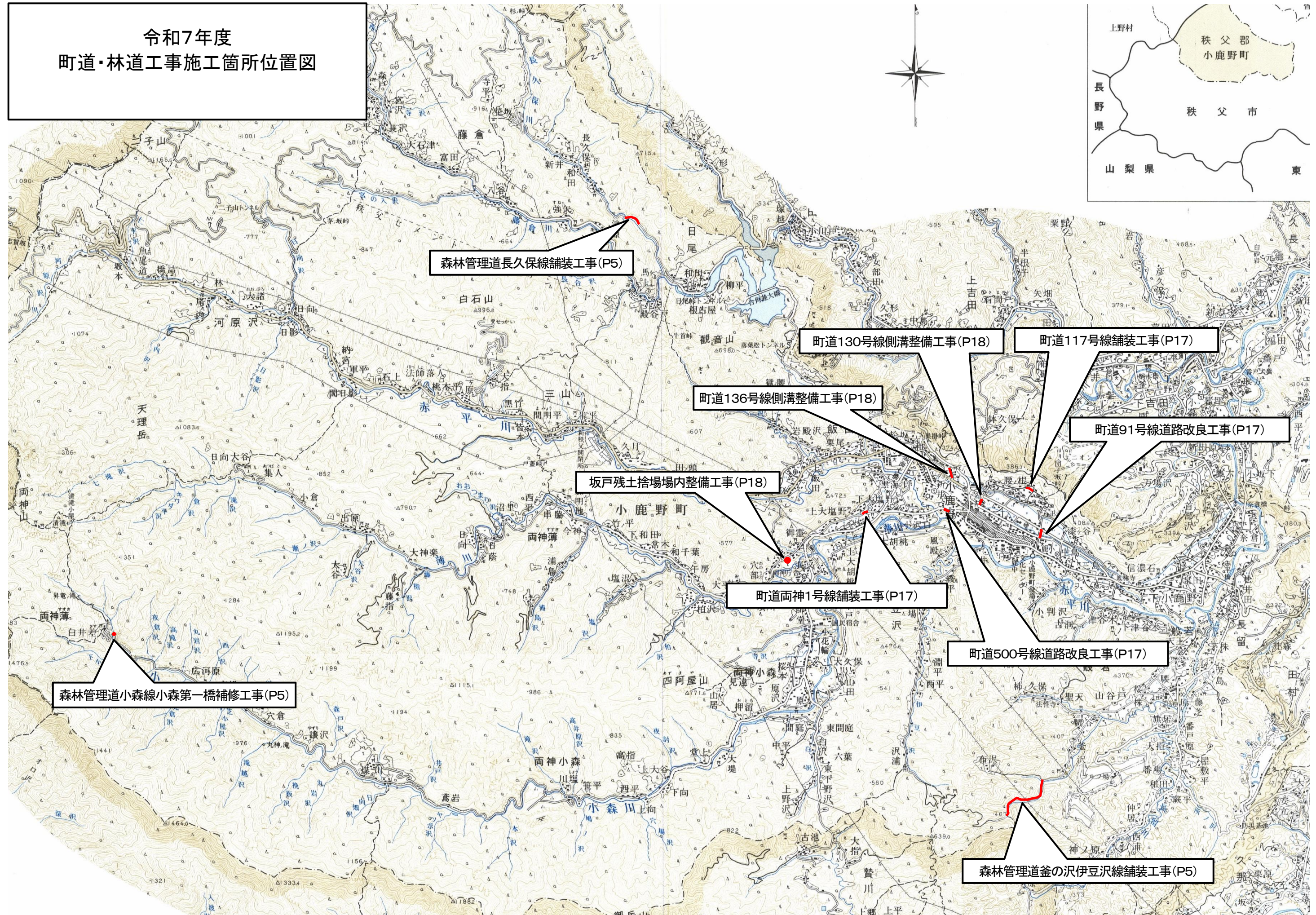


7 秩父広域市町村圏組合への負担金等

秩父広域市町村圏組合は、秩父地域の1市4町における11事業を共同処理しており、各事業の負担割合等に応じて、各市町から負担をしています。

種 別	担 当 課	内 容	科 目	金 額 (万 円)
一般管理費	総合政策課	議会・総務業務についての負担金です。	負担金	2,755
介護認定審査会費	福祉課	介護認定審査会についての負担金です。（介護保険特別会計）	負担金	773
自立支援審査会費	福祉課	自立支援審査会についての負担金です。	負担金	171
結核予防費	保健課	結核予防にかかるエックス線検査についての負担金です。	負担金	292
循環器検診費	学校教育課	児童生徒の循環器検診についての負担金です。	負担金	62
救急医療施設費	保健課	救急医療施設についての負担金です。	負担金	710
斎場費	住民生活課	秩父斎場の火葬業務についての負担金です。	負担金	1,658
清掃費（ごみ）	住民生活課	秩父クリーンセンターと秩父環境衛生センターのごみ処理業務についての負担金です。	負担金	8,008
清掃費（し尿）	住民生活課	小鹿野し尿処理センターのし尿及び浄化槽汚泥の処理業務についての負担金です。	負担金	12,293
消防費	総務課	常備消防の業務についての負担金です。	負担金	27,816
水道事業	総務課	消火栓の設置や維持管理についての負担金です。	負担金	850
	住民生活課	水道事業についての負担金及び出資金です。 水道料金が統一されたことに伴う激変緩和措置を実施するほか、水道局において実施する広域化や運営基盤強化の国庫補助事業に対して、繰出基準に基づく出資を行います。	負担金	4,172
			出資金	20,763
合 計				80,323

令和7年度
町道・林道工事施工箇所位置図



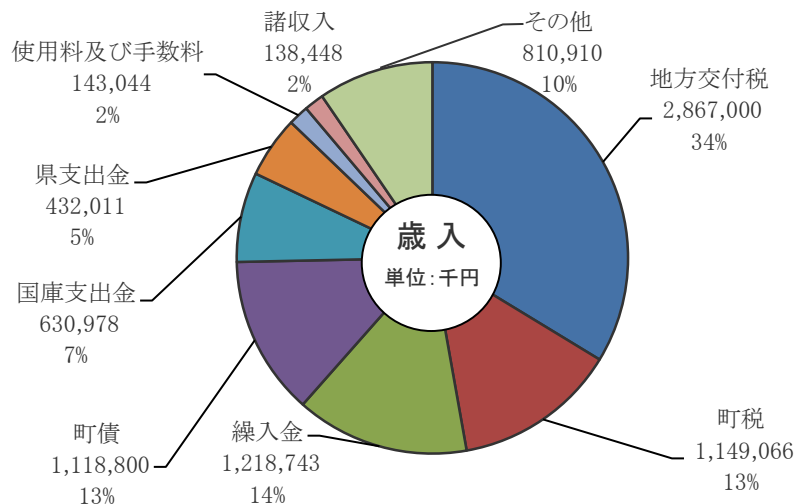
令和7年度小鹿野町予算の概要

全会計予算規模

会 計 名	予 算 額	前年度対比
一般会計	8 5 億 9 0 0 万円	1 5 . 5 %
国民健康保険特別会計	1 4 億 6 4 3 万 2 千円	△ 5 . 2 %
後期高齢者医療特別会計	3 億 4 , 8 6 8 万 3 千円	7 . 2 %
介護保険特別会計	1 6 億 1 , 4 3 7 万 4 千円	7 . 8 %
浄化槽設置管理事業会計	2 億 2 , 7 9 6 万 6 千円	△ 1 . 1 %
病院事業会計	1 6 億 4 , 7 7 5 万 2 千円	2 . 4 %
国民宿舎事業会計	5 , 8 7 7 万 1 千円	△ 8 7 . 3 %
合 計	1 3 8 億 1 , 2 9 7 万 8 千円	6 . 4 %

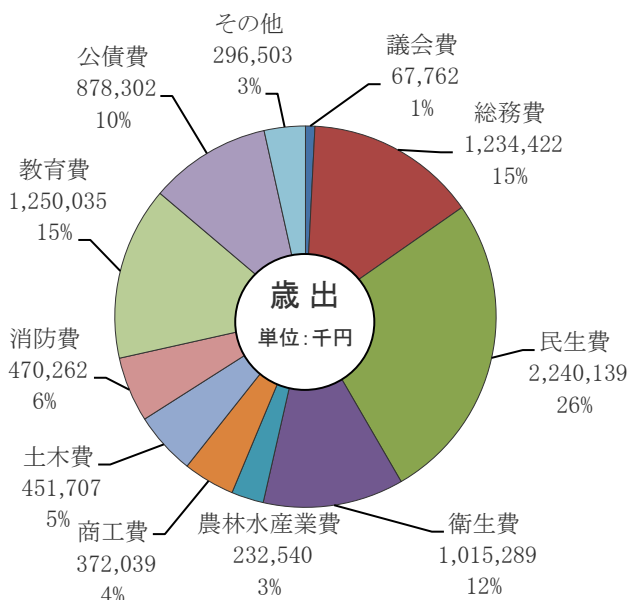
一般会計歳入歳出予算構成比

歳 入

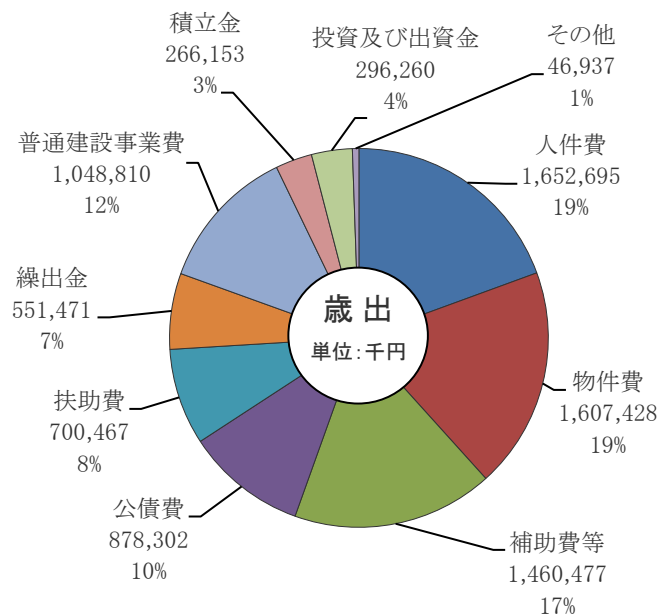


歳 出

目的別



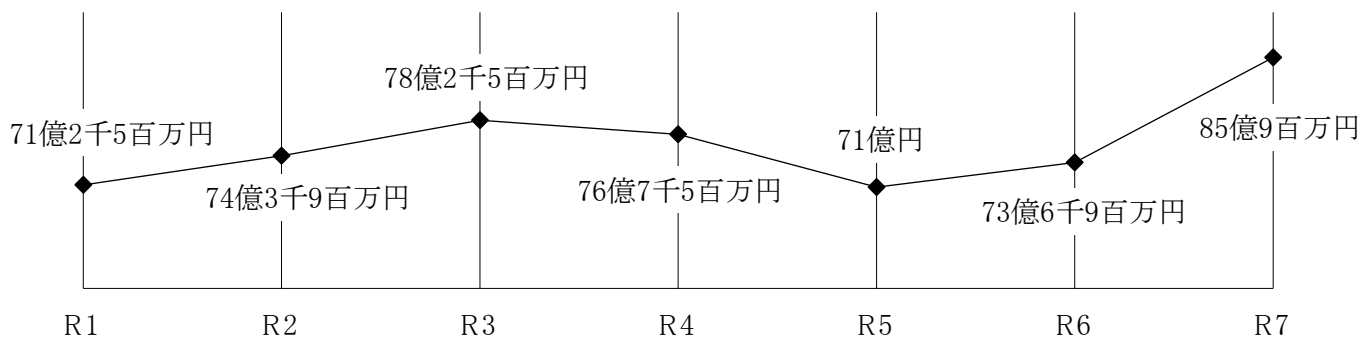
性質別



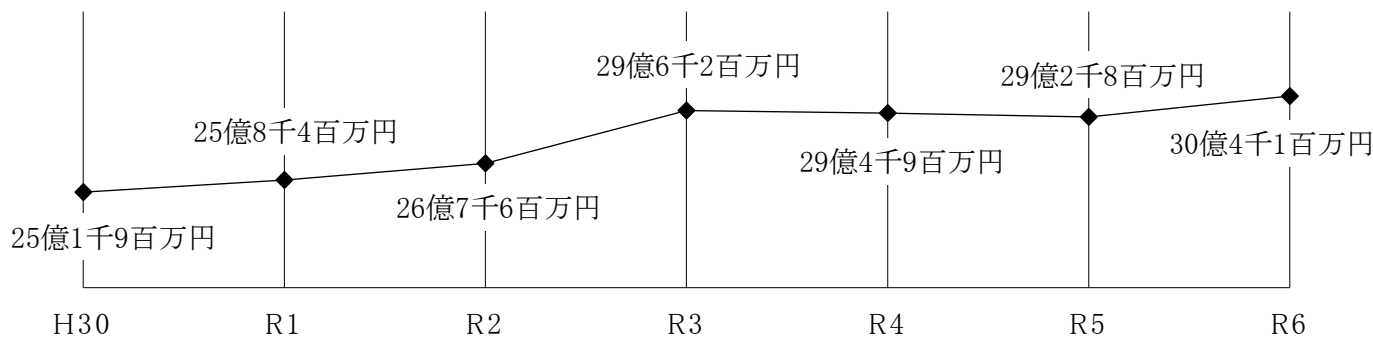
※構成比はそれぞれ四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

資料編

1 一般会計当初予算の推移

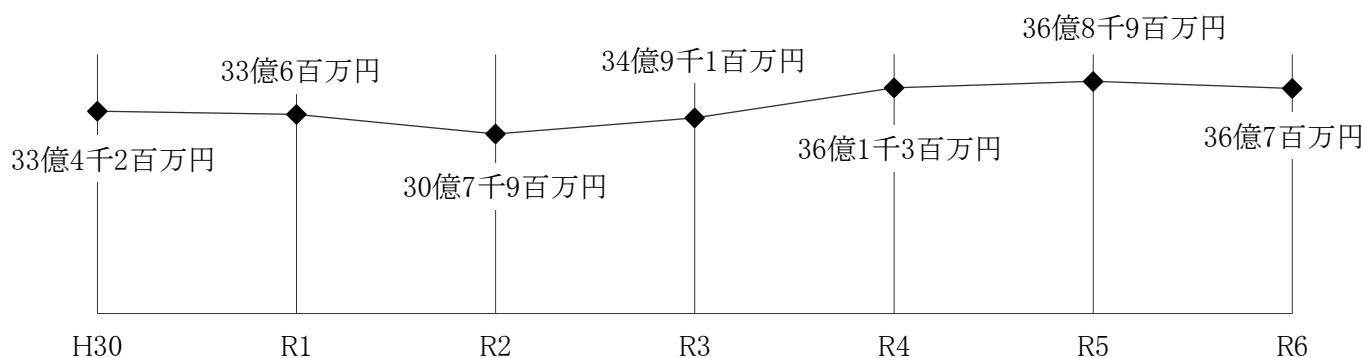


2 普通交付税の推移



※R 6 は決算見込みです

3 基金（貯金）残高の推移

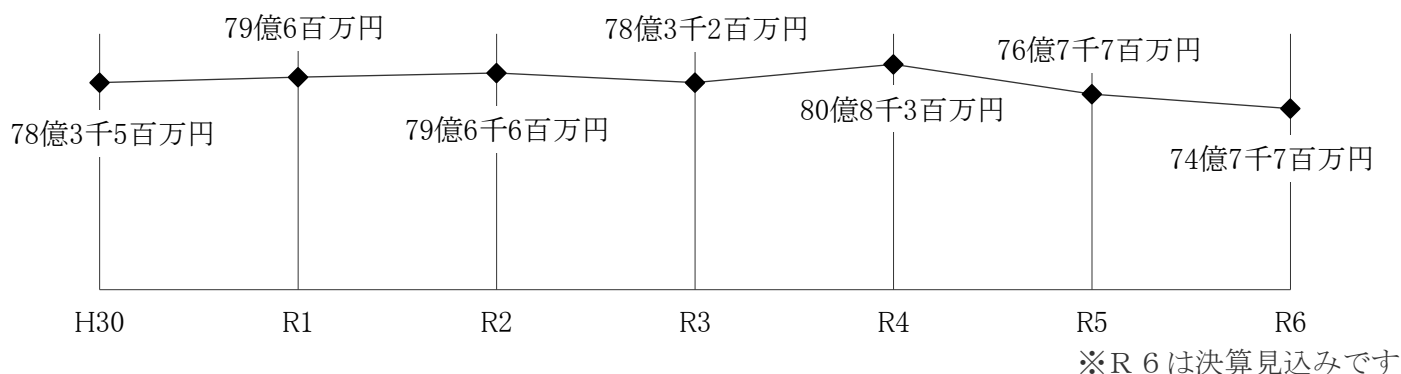


※R 6 は決算見込みです

令和5年度末の基金残高の内訳

基金	残高	基金の使い道
財政調整基金	14億7千6百万円	歳入が不足する場合の財源
減債基金	8億8千7百万円	地方債の償還の財源
地域振興基金	8億7千1百万円	新町建設計画に基づき、地域振興を図るための事業の財源
土地取得基金	1億2千4百万円	公共用地取得のための財源
その他	3億3千1百万円	社会福祉施設整備基金、ふるさと応援基金、過疎地域持続的発展特別事業基金 等
合計	36億8千9百万円	

4 地方債（借金）残高の推移



令和 5 年度末の地方債残高の内訳

地方債の種類	残高	元利償還金に対する地方交付税による措置率	地方債全体に対する割合	備考
臨時財政対策債	24億3千9百万円	100%	31.7%	地方債全体の約 9 割が国の交付税制度に基づき、元利償還金に対して高い措置率で町に地方交付税として交付されます。
辺地対策事業債	7百万円	80%	0.1%	
減税補てん債	3百万円	75%	0.1%	
合併特例債	28億2百万円	70%	36.5%	
過疎対策事業債	8億6千8百万円	70%	11.3%	
緊急防災・減災事業債	3億4千6百万円	70%	4.5%	
出資債	7億8千2百万円	50%	10.2%	
その他	4億3千万円	－	5.6%	
合計	76億7千7百万円	－	100.0%	

5 財政指標

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	判断基準
財政力指数（3 か年平均）	0. 3 2	0. 3 1	0. 3 0	高い方が良い
経常収支比率（%）	8 7. 5	8 7. 7	8 6. 9	低い方が良い
実質公債費比率（%）	8. 3	8. 4	8. 2	低い方が良い
将来負担比率（%）	2 4. 9	1 4. 4	1 5. 8	低い方が良い

※用語解説

財政力指数	標準的に係る経費に対する自主的な収入割合で、指数が高いほど財源に余裕があることになります。いわゆる交付税不交付団体は、この数値が1.0を超えている団体です。
経常収支比率	財政構造の弾力性を判断する比率で、指数が低いほど弾力性があることになります。経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、経常的に収入される一般財源（経常一般財源）などに占める割合です。
実質公債費比率	標準的な財政規模に占める元利償還金等（公営企業会計に対する繰出金のうち公債費に当たるものも含みます。）の割合で、18%を超えると地方債の発行に許可が必要となります。
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務（公営企業会計・一部事務組合等・地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを示しています。

6 使途の明確化が必要な財源の充当

- 入湯税は、環境衛生施設・鉱泉源の保護管理施設・消防施設その他消防活動に必要な施設整備・観光の振興に要する費用に充てるために課税されているものです。
令和7年度分の525万1千円は、「款6商工費・項1商工費・目3観光費」へ充当します。
- 消費税率改定に伴う地方消費税交付金の増加額1億3,680万円は、下記の「令和7年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費」へ充当します。

令和7年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる
社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

【歳入】	地方消費税交付金（社会保障財源化分）	136,800 千円
【歳出】	社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	1,938,218 千円

（単位：千円）

事業区分		経費	財源内訳			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	社会保障財源分の地方消費税交付金	その他
社会福祉	社会福祉事業（社会福祉総務費）	232,381	9,758	0	63	27,700	194,860
	障害者福祉事業（障害者福祉費）	514,319	359,476	0	4	19,300	135,539
	老人福祉事業（老人福祉費）	268,533	521	107,600	23,514	17,000	119,898
	児童福祉事業（児童福祉費）	678,963	223,729	5,100	29,625	52,300	368,209
	小計	1,694,196	593,484	112,700	53,206	116,300	818,506
社会保険	国民健康保険事業（繰出金）	116,061	48,079	0	11,528	7,000	49,454
	小計	116,061	48,079	0	11,528	7,000	49,454
保健衛生	保健衛生事業（保健衛生総務費）	48,870	4,541	0	348	5,600	38,381
	保健予防事業（予防費）	79,091	2,247	0	13,778	7,900	55,166
	小計	127,961	6,788	0	14,126	13,500	93,547
合計		1,938,218	648,351	112,700	78,860	136,800	961,507

7 小鹿野町役場・担当一覧

小鹿野町役場

【小鹿野町小鹿野89番地】

総務課 75-1221(代)	町長秘書、人事、給与、研修、厚生、選挙、管財、文書管理、法制執務、人権、行政区・コミュニティ、広聴広報、統計、危機管理の総合調整、消防防災など
総合政策課 75-1238	予算編成、起債管理、行政改革、総合的施策の企画調整、各種計画策定、地方創生、入札・契約、情報政策、情報公開・個人情報保護、DX推進など
税務課 75-4124	町民税・固定資産税などの町税及び国民健康保険税の税額の決定と徴収、税務証明の発行など
住民生活課 75-1418	戸籍、住民異動・証明、印鑑登録・証明、国民年金、環境保全、防犯、交通安全、自然エネルギーなど
こども課 75-4101	妊娠期からの子育て総合相談窓口 母子保健、こども園、保育所、児童手当、乳幼児医療など
会計課 75-4136	支出負担行為の確認、収入・支払いに関すること、預金・基金の運用、決算の調整など
議会事務局 75-4199	議会事務、議会運営など
まちづくり観光課 75-5060	観光、観光協会、町営バス、自然公園、移住定住促進、クライミングパーク神怡館、企業誘致など
産業振興課 75-5061	商業振興、農業・農道、林業・森林管理道、農業委員会、農業者年金、工業、第75回全国植樹祭など
建設課 75-5062	町道新設改良、建築営繕、地籍調査、町営住宅管理、道路管理、都市計画など
学校教育課 75-5063	学校教育事務、小・中学校校舎維持管理、小・中学校教育、学校給食、教育委員会、奨学資金など

両神振興会館

【小鹿野町両神薄2906番地】

両神振興会館管理室（住民生活課） 79-1122	戸籍、住民票及び税務関係などの証明書発行業務
-----------------------------	------------------------

保健福祉センター

【小鹿野町小鹿野300番地】

福祉課 75-4421	民生委員・児童委員、社会福祉、高齢者福祉、障害者福祉、国民健康保険(税以外)、後期高齢者医療、介護保険など
保健課 75-0135	健康増進・健康管理、保健指導、予防接種、いきいき館事業、けんこう交流館事業、介護予防、在宅介護など

町立病院

【小鹿野町小鹿野300番地】

町立病院 75-2332	総合診療科(内科・外科)、整形外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、心療内科、リハビリテーション科
-----------------	--

衛生センター

【小鹿野町伊豆沢10番地】

衛生センター（住民生活課） 75-0352	浄化槽の設置・管理・保守点検・清掃、し尿・浄化槽汚泥等の収集運搬など
--------------------------	------------------------------------

小鹿野文化センター

【小鹿野町小鹿野167番地1】

生涯学習課 75-0063	生涯教育、青少年健全育成、芸術文化振興、文化財保護、スポーツ振興、各体育施設の管理など
中央公民館（生涯学習課） 75-0063	小鹿野文化センターの管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など

両神ふるさと総合会館

【小鹿野町両神薄2713番地1】

両神公民館（生涯学習課） 79-1311	両神ふるさと総合会館管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など
町立図書館（生涯学習課） 79-0150	図書館の管理運営、資料の収集、貸し出し、各種事業、学校図書館支援、公民館等との連携事業など